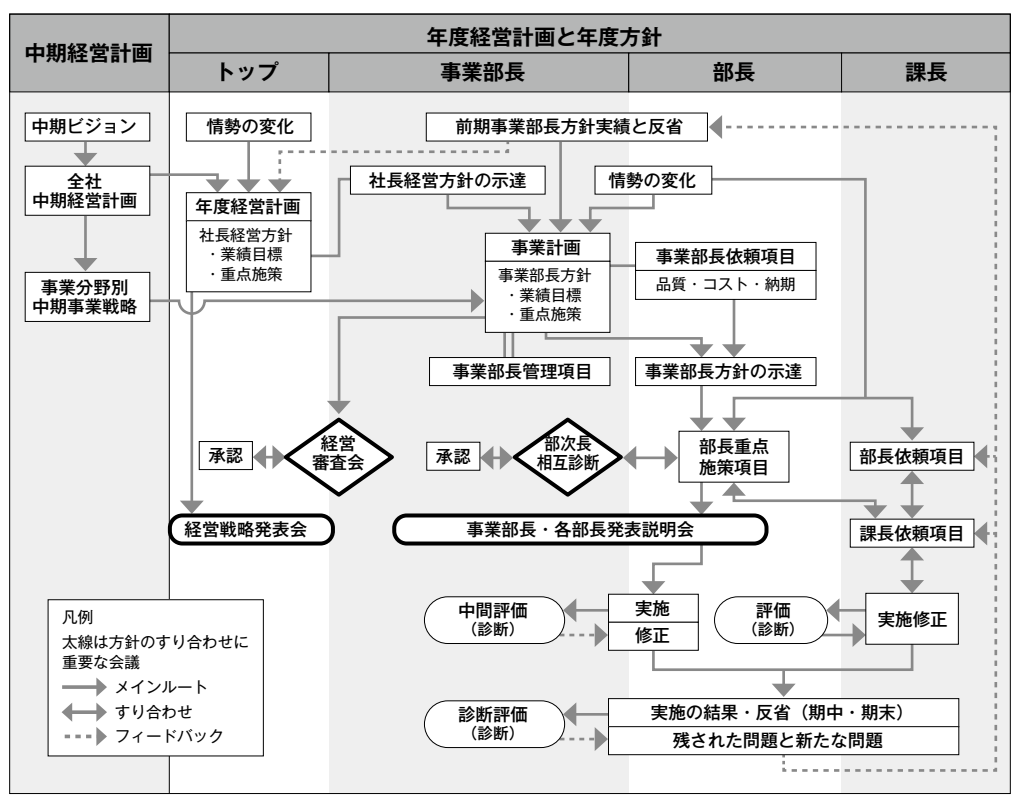


●図表 10-4 方針管理の体系



赤尾洋二「方針管理活用の実際」(1998)より

4 方針管理とISO9000s

方針管理がTQCを起源に持つことからわかる通り、方針管理とISO9000シリーズ(ISO9000s)は多くの類似性を持っており、相互補完するものであると言える。

TQCの欠点は、本質は変わらないものの、企業ごとにTQCの解釈が微妙に異なる点にある。そのために方針管理はISO9000sに比べて標準化の面で大きく遅れを取り、多くの企業では知られていないし、取り入れられてもいない。

一方、ISO9000s、2000年改訂版以降で方針管理との関連が明確にされた。

ISO9001とTQCとは、外部認証制度を除けば、ほとんど類似している。方針管理の中に外部認証制度はないが、内部監査と類似したトップ診断が含まれている。参考までに、ISO9001:2015では、5.2.1品質方針の確立で以下のように記述されている。

「トップマネジメントは、次の事項を満たす品質方針を確立し、実施し、維持しなければならない。

- a) 組織の目的及び状況に対して適切であり、組織の戦略的な方向性を支援する
- b) 品質目標の設定のための枠組みを与える (以下、略)

これは、目標が品質という領域に限定されてはいるものの、トップが方針を出し、部門、